



日本トータータグリーンドーム前橋
写真提供：前橋観光コンベンション協会

前橋データラボ

モノ編

数字でめぐる前橋 2026年 秋号

投資、土地、建物、エネルギー、道路と橋。

前橋の施設と設備を、公的な統計でやさしく読む一冊です。

数字にはすべて、年（時点）と対象（前橋市・県内5市・全国など）を添えています。

くわしい出典とグラフは、各ページの「もっと知りたい人へ」の記事で確かめられます。

投資

土地

建物

エネルギー

道路と橋

前橋のモノを3つの数字で

モノ編では、前橋の施設や設備を5つの分野に分けて見ます。まずは、特徴がよく出ている3つの数字からです。

1,284 橋

前橋市が管理する橋の数（2025年）

築50年以上の橋は33.8%。20年後の2045年には80.7%になります。

道路と橋 → p07

434 施設

前橋市の公共施設（令和6年12月の白書）

市民1人当たり4.33㎡で、全国平均3.86㎡の1.12倍です。維持には年151.5億円が要り、年67.9億円足りません。

建物 → p05

36.3 万kW

再生可能エネルギーの発電設備（2026年3月末）

県内5市で高崎市に次ぐ2位です。ただし人口当たりでは5市で最も少なくなっています。

エネルギー → p06



群馬県庁と利根川 写真提供：前橋観光コンベンション協会

もっと知りたい人へ（元記事）

前橋の橋は1,284橋

maebashi-data.com/mono/hash/

前橋の公共施設は434施設

maebashi-data.com/mono/shisetsu/

前橋の再エネ設備は36.3万kW

maebashi-data.com/mono/saiene/

出典：前橋市「橋梁長寿命化修繕計画」「前橋市公共施設白書（改訂版）」、資源エネルギー庁「固定価格買取制度 情報公表用ウェブサイト」。

前橋の企業は、設備にお金を使っている？

前橋の設備投資は、売上に対する割合で県内5市の最下位でした。工場で作る物の出荷額も、人口の割には多くありません。ソフトウェアへの投資は目立ちますが、その多くは金融業と卸売・小売業です。

設備投資（売上に対する割合）

2.06%

前橋・2021年・県内5市で最下位

製造品出荷額等

5,759 億円

前橋市・2024年・県内5市で4番
目

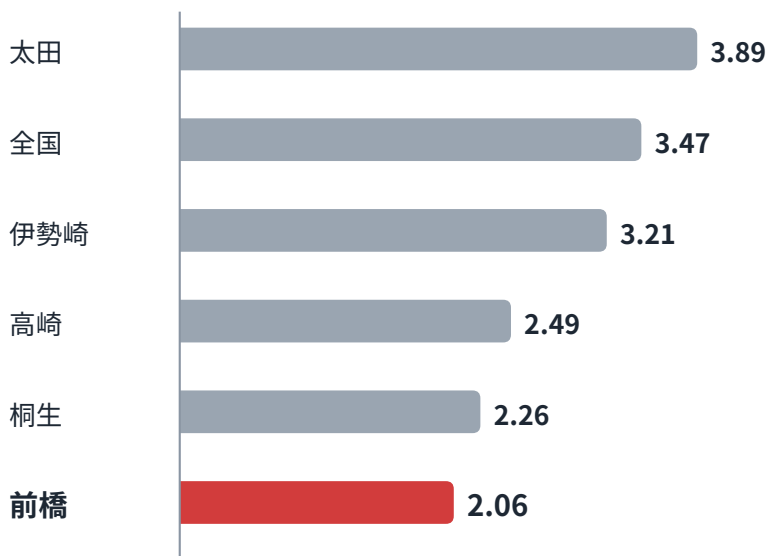
県内の出荷額に占める割合

5.56%

前橋市・2024年・人口では
17.25%

設備投資の割合は、5市で最も低い

設備投資の売上に対する割合（県内5市と全国、2021年、単位：%）



イラスト：事業所の並ぶまち

+ 前橋の強み

- ・ソフトウェアへの設備投資は1.30億円で、高崎の0.31億円の4.23倍です（前橋、2021年）。

! 気になる点

- ・ソフトウェア投資の85.6%は金融業と卸売業・小売業で、94.9%が市外に支所をもつ企業の投資です（前橋、2021年）。
- ・県内の出荷額に占める割合5.56%は、人口の割合17.25%の0.32倍にとどまります（前橋市、2024年）。

ことば：設備投資＝機械・建物・ソフトウェアなど、長く使う物への支出（土地は含まない）。製造品出荷額等＝工場が作って出荷した物の金額。

もっと知りたい人へ（元記事）

前橋市の設備投資は売上比2.06%
で最下位

maebashi-data.com/mono/setsubi/

前橋の製造品出荷額は5,759億円

maebashi-data.com/mono/seizo/

前橋の土地は、高い？安い？

前橋市の住宅地の価格は、ピークの1995年から大きく下がり、43年前より安くなりました。市の面積のうち、人が住める土地の割合は全国よりずっと高いまちです。

住宅地の価格（1㎡当たり）

51,537円

前橋市・2026年・1995年から
60.8%下落

商業地の価格（1㎡当たり）

70,135円

前橋市・2026年・高崎は137,157
円

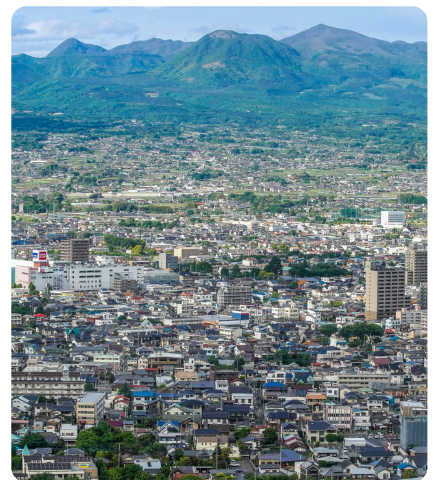
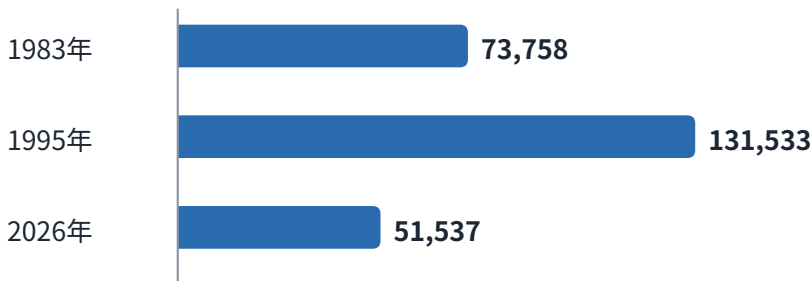
可住地の割合

76.6%

前橋市・2024年・全国は33.0%

住宅地は、43年前より30%安い

前橋市の住宅地の平均価格（地価公示、単位：円/㎡）



群馬県庁から見た前橋の街並み
写真提供：前橋観光コンベンション協会

+ 前橋の強み

- ・可住地は総面積の76.6%で、全国の33.0%の2.3倍です（前橋市、2024年）。
- ・住宅地の価格は高崎の58,327円に対して51,537円で、差は1.13倍にとどまります（2026年）。

! 気になる点

- ・商業地は前橋70,135円、高崎137,157円で、1.96倍の差があります（2026年）。
- ・住宅地の価格は1995年の131,533円から60.8%下がり、1983年より30%安い水準です（前橋市）。

ことば：可住地＝森林や湖などを除いた、人が住める土地。地価公示＝国が毎年1月1日時点で調べる、土地の標準的な価格。

もっと知りたい人へ（元記事）

前橋市の地価推移

maebashi-data.com/mono/chika/

前橋の可住地は面積の76.6%

maebashi-data.com/mono/tochi/

出典：国土交通省「地価公示」「全国都道府県市区町村別面積調」ほか。グラフは前橋データラボが公表値から作成。

前橋の建物と公共施設は、足りている？

前橋市で新しく建てられる建物の床面積は、15年で3割近く減りました。市が持つ公共施設は、人口の割に多めです。その施設を保つためのお金は、毎年かなり足りていません。

着工床面積

263,456 m^2

前橋市・2025年・15年で27.2%減

公共施設（市民1人当たり）

4.33 m^2

前橋市・令和6年12月の白書・全国平均は3.86 m^2

都市公園

434 か所

前橋市・2025年4月1日

施設を保つお金は、年67.9億円足りない

前橋市の公共施設の維持に要する額（令和36年度までの年平均）と、実際の投資的経費（平成28～令和2年度の平均）（単位：億円）



楽歩堂前橋公園

写真提供：前橋観光コンベンション協会

+ 前橋の強み

- ・都市公園の数は県内5市で最も多くなっています（前橋市、2020年度末）。
- ・新設住宅に占める持家は47.2%で、全国の29.1%の1.62倍です（前橋市）。

! 気になる点

- ・公共施設の維持に年67.9億円、市民1人当たり20,639円が足りません（前橋市）。
- ・都市公園の1人当たり面積は11.9 m^2 で、全国平均の12.3 m^2 を下回ります（前橋市、2020年度末）。

ことば：着工床面積＝その年に建て始めた建物の床面積の合計。投資的経費＝建物や道路をつくったり直したりするための市の支出。

もっと知りたい人へ（元記事）

前橋市の着工は15年で27.2%減

maebashi-data.com/mono/tatemono/

前橋の公共施設は434施設

maebashi-data.com/mono/shisetsu/

前橋の都市公園は434か所

maebashi-data.com/mono/koen/

出典：国土交通省「建築着工統計調査」「都市公園データベース」、前橋市「前橋市公共施設白書（改訂版）」「前橋市統計書」。グラフは前橋データラボが公表値から作成。

前橋は、再エネをつくっている？

前橋市の再生可能エネルギーの発電設備は、県内5市で2番目の量です。ただ、人口で割ると5市で最も少なくなります。水力やバイオマスなど、太陽光以外の設備は5市で最も多いまちです。

発電設備の導入容量

36.3 万kW

前橋市・2026年3月末・5市で2位

人口1,000人当たり

1,092 kW

前橋市・2026年3月末・5市で最少

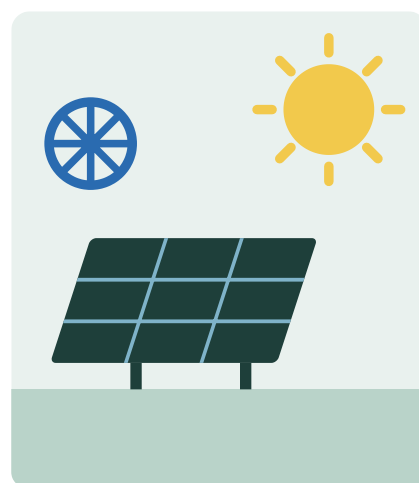
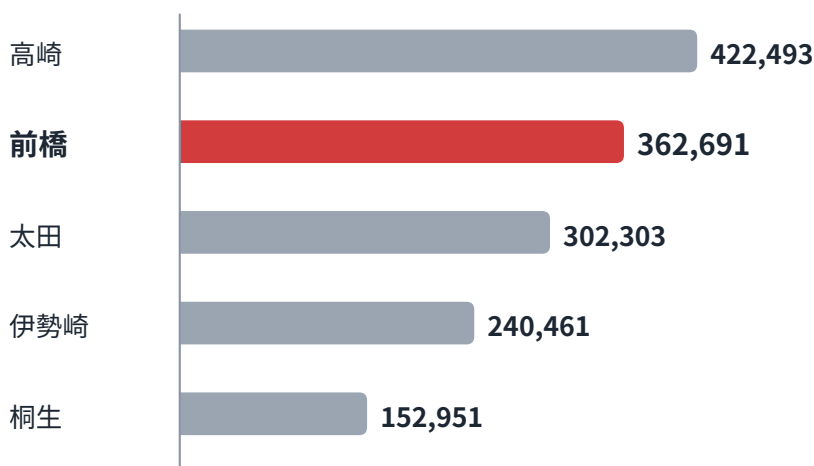
太陽光以外の設備

11,421 kW

前橋市・2026年3月末・5市で最大

合計は、高崎に次ぐ2位

再生可能エネルギー発電設備の導入容量（県内5市、2026年3月末、単位：kW）



イラスト：太陽光パネルと水車

+ 前橋の強み

- ・太陽光以外（水力・バイオマスなど）の設備は11,421kWで、5市で最も多くなっています（前橋市、2026年3月末）。
- ・面積1km²あたりでは1,164kWで、伊勢崎市・太田市に次ぐ3位です（前橋市）。

! 気になる点

- ・人口1,000人当たりでは1,092kWで、5市で最も少なくなっています（前橋市、2026年3月末）。
- ・容量の75.7%は、主に事業用の10kW以上の太陽光です（前橋市）。

ことば：導入容量＝国の固定価格買取制度（FIT・FIP）に登録され、動いている発電設備の出力の合計。kW（キロワット）＝発電できる力の大きさ。

もっと知りたい人へ（元記事）

前橋の再エネ設備は36.3万kW

maebashi-data.com/mono/saiene/

出典：資源エネルギー庁「固定価格買取制度 情報公表用ウェブサイト」。グラフは前橋データラボが公表値から作成。

前橋の橋は、古くなっている？

前橋市が管理する橋は1,284橋あります。1960～80年代にまとめて架けた橋が多く、これから一斉に古くなります。20年後には、8割の橋が築50年を超える見込みです。

市が管理する橋

1,284 橋

前橋市・2025年

築50年以上の橋の割合

33.8 %

前橋市・2025年

20年後の築50年以上の割合

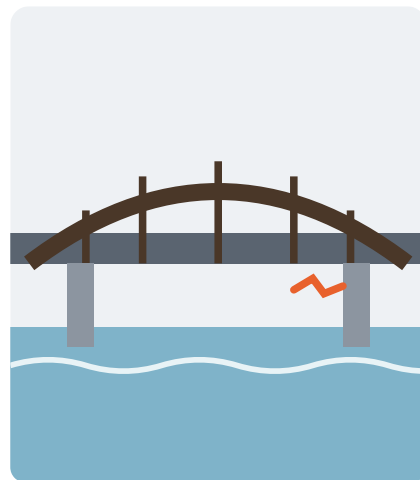
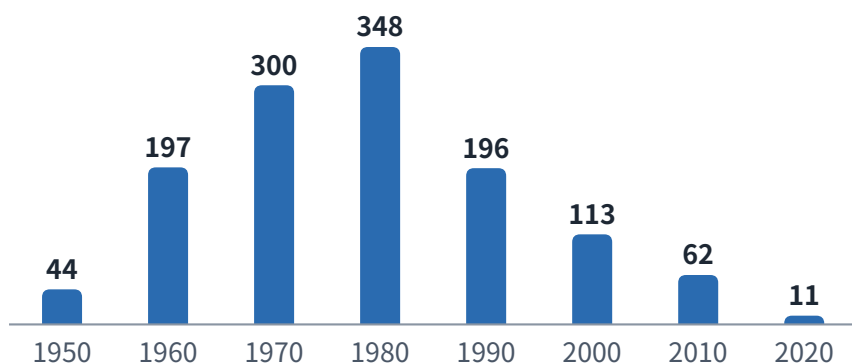
80.7 %

前橋市・2045年

1970～80年代に架けた橋が多い

架けた年代別の橋の数（前橋市が管理する橋。「1960」は1960年代、単位：橋）

■ 橋の数



+ 前橋の強み

- ・ 早めの修繕が必要とされた橋（健全性Ⅲ・Ⅳ）は、点検済みの橋の4.1%です（前橋市）。

! 気になる点

- ・ 築50年以上の橋は2025年の33.8%から、2045年には80.7%になります（前橋市）。
- ・ 1,284橋のうち375橋は架けた年が分からず、推定した年が使われています（前橋市）。

ことば：健全性＝国の基準による橋の状態の4区分。Ⅲ・Ⅳは早めの修繕や緊急の対応が必要とされる状態。

もっと知りたい人へ（元記事）

前橋の橋は1,284橋

maebashi-data.com/mono/hash/

出典：前橋市「橋梁長寿命化修繕計画」。グラフは前橋データラボが計画の橋梁一覧から集計。

強みと、気になる点を並べると

5つの分野の「強み」と「気になる点」を、1つずつ並べました。年と対象は、各ページで確かめてください。

+ 前橋の強み

! 気になる点

投資

→ p03

ソフトウェア投資は高崎の4.23倍
(2021年)

設備投資の売上比2.06%は5市で最下
位 (2021年)

土地

→ p04

可住地の割合76.6%は全国の2.3倍
(2024年)

商業地の価格は高崎と1.96倍の差
(2026年)

建物

→ p05

都市公園の数は県内5市で最多 (2020
年度末)

公共施設の維持に年67.9億円足りない

エネルギー

→ p06

太陽光以外の設備は5市で最大 (2026
年3月末)

人口当たりの容量は5市で最少 (2026
年3月末)

道路と橋

→ p07

早めの修繕が必要な橋は点検済みの
4.1%

築50年以上の橋は2045年に80.7%
(前橋市)

数字は、どれも公開中の記事の本文にある値です。1つの数字だけでまちの良し悪しは決まりません。気になった数字があれば、元の記事でグラフや比べ方を確かめてみてください。

数字でめぐる前橋 モノ編 2026年 秋号

このサイトについて

前橋データラボ（maebashi-data.com）は、前橋の人口・仕事・お金・まちを、公的な統計で読み解くサイトです。「地域創生を、印象論ではなく数字で。」を掲げています。

出典と数字の考え方

- ・数字は、2026年9月時点で公開中の記事本文の値だけを使っています。記事が更新されると、数字が変わることがあります。
- ・すべての数字に、年（時点）と対象を添えています。元の統計（出典）は、各記事の出典欄に記しています。
- ・グラフは、公表されている数値をもとに前橋データラボが作成したものです。

使うときは

この冊子の文章・図表は、出典（前橋データラボ「数字でめぐる前橋」）を明記すれば自由に使えます（CC BY 4.0）。写真は前橋観光コンベンション協会の提供で、CC BY 4.0 の対象外です。

シリーズ（四半期ごとに発行）

総合版

ヒト編

モノ編

カネ編

情報編

記事はすべてウェブで読めます

maebashi-data.com



敷島公園門倉テクノばら園

写真提供：前橋観光コンベンション協会